

卒業生アンケート(2024 年度卒) 自由記述

Q1. 高校生に向けて創生学部をアピールするとして、あなたならどのような点をまず伝えたいと思いますか？

- ・ 高校生のうちにやりたい事、興味のある学問分野が決まっている方は少ないと思います。そんな方こそ、創生学部に入り、興味関心の幅を広げてみませんか？創生学部でお待ちしております。
- ・ 文理融合学部であることを活かして、自分で目標設定ができる点。
- ・ 創生学部では多様な学生と交流できるほか、カリキュラム上、自分の本当に学びたいことを吟味することもできます。高校の文理選択に縛られず、何でもできると信じて入学してください。
- ・ 何が学びたいか分からない、理系文系の選択が正しかったのか自信が持てない人などにおすすめです。数学が苦手だから文系、社会科目が苦手だから理系など、安易に決めつけず、ぜひ創生学部でたくさんの学び、学問、分野に触れて、自分のしたいことを目指して進んでみてほしいと思います。
- ・ 課題発見・解決は容易ではなく、方法論も確立していません。ただ、そのことについて考え、試行錯誤を科学的に積み上げていくことは、意義のある営みです。そのような営みに従事することに関心がある方は、ぜひ創生学部に来てみてください。学部が何かをしてくれるわけではありませんが、課題発見・解決のための学部を選択したということが、そのように自分は生きていくのだという自分自身に対する誓いになります。
- ・ 大学に入ってから学びたい分野を選択することができる点。
- ・ 1 つの分野にとらわれない。創生学部では、やろうと思えば新潟大学でひらかれているすべての学問分野にアクセスすることが可能だということ。知的好奇心を最大限満たすことができる。総合大学の強みを活かせる。
- ・ 学生一人ひとりの学修意欲が尊重され、自由な学びが実現できる点。
- ・ やりたいことが見つからない、もしくはあらゆることに興味があり色んなことを学びたい人にピッタリです。
- ・ これから選択を広げることができる。
- ・ 専門的に学びたい分野が現時点でなくても、大学に入ってから興味関心のある分野を見つけられる点。
- ・ 自分がやりたいことをじっくり考えられること。
- ・ 自分で学ぶものを選択できる自由が創生にはある、毎年ブラッシュアップされる授業や活動に良さがある。ただ、自分で選べない人はやめとけ。
- ・ 自分で自由に学びをデザインできるのは利点だが、興味関心が薄かったり深掘りしていなかったりする人が創生学部に入ると、自分の興味関心が定まらないことで辛い思いをするかもしれない。自分が将来何をしたいか、学びへの関心がどの程度あるか、他の学部と比較してよく考えた方がいい。
- ・ 1～2 年次は特に他学部より、グループワークが多いと思いますし、人と関わる機会が多いと思うのでコミュニケーション能力を高めることができます。コミュニケーションを取るのが苦手だけど克服したい人にぜひ入ってほしいです。最初はうまく話せなくて辛いかもしれませんが、その経験がきっとあなたを成長させます。
- ・ 社会に出たときに直接役立つプレゼン力。
- ・ 困ったらここに来れば間違いはない。変な人がいっぱいいて面白い。

- ・ 創生学部は授業一つひとつに真面目に取り組んでいれば、確実に成長ができる学部です！
- ・ 学修や活動を自律できる点。
- ・ 自由度が高く、自分の好きなテーマについて探求できます。
- ・ 少人数で学ぶことができる点。
- ・ 大学に入学してから、自分の学びたい分野を決められる点。実際に、興味のある分野の授業を履修してから 2 年次に専門領域を決められる。(私自身、大学入学前は関心をあまり持っていなかった分野を領域学修パッケージとして選択したため。)
- ・ 理系でも文系でも関係なく自身の学びたいものを学べます！他の学部と比べ少数なのでレア物になります。
- ・ やる気さえあれば他のどんな学部よりも自由度が高いということ。
- ・ 学部の縛りが無い点、他者とのコミュニケーション能力が身につく点。
- ・ 自分自身の興味関心によって、専攻や研究テーマを自由に変えられるところが魅力だと思います。
- ・ 卒業研究のテーマが他の学部と比べて比較的自由である点です。ただし自由な分、自力で研究の計画や方針を設計していく力も求められると考えます。
- ・ 大学 2 年次から法・経・人文・理・工・農の 6 つの学部のうち好きな専攻を選ぶことができます。文理問わずに選択できるため、今一度、自分の興味のある学問について学ぶことができます。また、創生学部ではそれぞれが異なる分野を参考とするため、友人やゼミでの活動で、自分が専攻していない分野についても知識を得る機会があったり、自分で調べてみようと思うきっかけがあったりします。学部生の 4 年間で、自身が想像もしていなかった学問分野へと進んでいく可能性があるのが創生学部の魅力です。たくさんのことに出会えます。
- ・ 少人数で、学部の人たち、先生と比較的、密に関わる事ができる点。
- ・ 特殊なカリキュラムで学ぶ経験ができる。
- ・ 自分のやりたいと感じたことには、大学生活に限らずいつでも始めることができる点。
- ・ やりたいことを否定されない環境。高校の集団社会のような同調圧力から抜け出せる。
- ・ いろいろな学部を選びかつ、選んだ学部以外の人とも交流を持てる点。
- ・ 仲間との協働、グループワークを行うことが好きな人、いろいろなコミュニケーションを楽しめる人に向いている。高校の総合学習をレベルアップさせたような課題解決活動をたくさん行えるという点。